

肝炎に関する正しい知識を身につけて、早期発見・早期治療を。
※生活習慣などが原因の脂肪肝にも気をつけましょう。

ウイルス性肝炎ってどんな病気？

A

肝炎ウイルスに感染することで、肝臓の細胞が壊れていく病気です。

肝炎ウイルスに感染することで慢性的な炎症が繰り返され、肝臓が硬くなり、肝機能も悪化します。進行すると肝硬変や肝がんの状態になります。

肝炎になっても痛くないの？

A

熱や痛みなどの症状はほとんどありません。

肝臓は沈黙の臓器とも言われています。知らない間に病状が進行してしまい、肝がんなど命に関わる病気になってしまうことがあります。

肝炎ウイルス検査、受けないとダメ？

A

一生に一度は受ける必要があります。

検査をできるだけ早く受けてください。もし肝炎ウイルスに感染していても適切な治療を受けることで、深刻な病状に進行するのを防ぐことができます。

健康診断じゃダメなの？

A

通常健康診断では、肝機能検査だけ行われていることが多いです。

肝機能検査とは別に肝炎ウイルス検査を受けないと、肝臓が肝炎ウイルスに感染しているかどうかはわかりません。

肝炎検査はどんな検査・費用は？

A

採血1回で済みます。無料で受けられる場合があります。

検査日時や受診方法などの詳細については、お住まいの地域の市町村や保健所にお問い合わせください。また、「肝ナビ」で検索すれば、検査が受けられる病院などを確認できます。

感染がわかったらどうすればいい？

A

検査結果を持って、肝臓専門医がいる医療機関を受診してください。

最近では飲み薬だけで治療できるようになっています。ウイルス性肝炎の治療は、医療費助成が受けられます。



詳しくはウェブサイトをご覧ください。

「知って、肝炎プロジェクト」

<http://www.kanen.org/>

知って、肝炎

検索



性感染症はこちら

「これって、性感染症？」

<https://www.hivkensa.com/sti/>

